

ならしの

学校教育だより



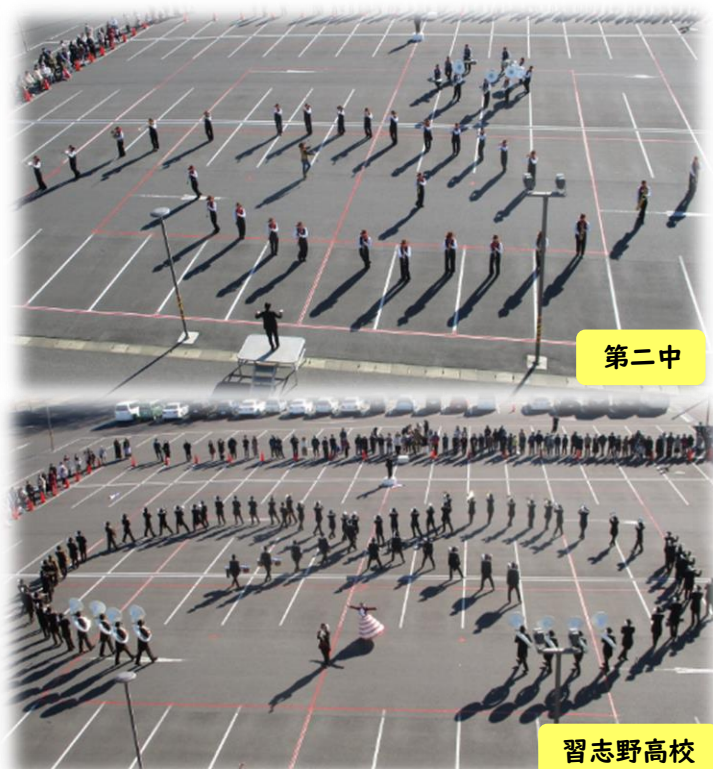
発行・編集 習志野市教育委員会 ☎ 047-451-1151（代表）

Narashino Municipal Board of Education

祝 4校 金賞



大久保小



第二中

第四中

習志野高校

Contents

謹んで新春をお祝い申し上げます。また、日頃より本市教育行政の推進にあたり、御支援と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

第143号の表紙は、12月15日（日）に市庁舎の駐車場で行いました全日本小学校バンドフェスティバル及び全日本マーチングコンテスト出場校披露演奏会・報告会の様子です。全国大会で金賞を受賞した大久保小、第二中、第四中、習志野高校の4校の吹奏楽部は、今まで練習してきた成果を発揮し、「音楽のまち 習志野」を代表する迫力のある演奏、素晴らしい演技を披露しました。当日は、400名を超える市民の皆様に御参観いただきました。感謝申し上げます。

（文責：教育総務課 菅谷）

- ・全日本小学生バンドフェスティバル及び全日本マーチングコンテスト出場校披露演奏会・報告会 P1
- ・教育長年頭所感 P2
- ・習志野っ子の活躍（全日本マーチング・バンドフェスティバル、全日本吹奏楽コンクール、駅伝大会） P3
- ・習志野っ子の活躍（読書感想文、人権作文、税の標語、ガスフェスタ・防火図画） P4
- ・習志野っ子の活躍（こども県展、人権ポスター、「少年の日」ポスター、青少年健全育成標語）、市総合防災訓練の取り組み（袖西小） P5
- ・学びの多様化学校、公開研究会、表敬訪問 P6
- ・保健体育安全課の紹介、教職員の紹介、感謝状贈呈式 P7
- ・習志野高校ニュース P8

第 143 号

2025 年 1 月

テーマ

「学びの充実 ～教育実践の成果～」

【習志野市ホームページ】 学校教育だよりはこちらからもご覧いただけます



市制施行70周年をステップに新たな挑戦へ

習志野市教育委員会教育長 小熊 隆



新年おめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新春を迎えられましたことを、心よりお慶び申し上げます。また、日頃より本市の生涯学習、そして学校教育にご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。そして、私事ではありますが、過日、市議会から再任の同意を賜り、引き続き、教育長の職を務めさせていただくことになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、昨年を振り返りますと、本市が市制施行70周年を迎え、記念の行事を開催し、市民、そして関係の皆様と一体となってお祝いをすることができました。特に子ども議会では、市立の7つの中学校の代表生徒が集まり、地域や学校をより良くする視点から質問し、多くの方から、お褒めの言葉をいただきました。また、生涯学習では、「ドリーム・ベースボール」を開催し、かつてプロ野球で活躍された名選手を第一 Cutter 野球場にお招きして、少年野球教室や習志野市選抜チームと戦うドリームゲームなどが行われ、市民の皆様にはスポーツをより身近に感じていただきました。

学校スポーツにおいては、習志野高ボクシング部の片岡 雷斗さん、中崎 太相羅さんがインターハイで日本一に輝きました。さらに、バレーボール部は、2年連続で男女ともに春高バレー出場を果たし、全国の舞台での活躍が期待されます。中学校では、第四中陸上部の小寺 慎之助さんが男子100mで関東大会・全国大会第1位、日本中学新記録を樹立（関東大会記録）、第三中女子ソフトボール部が県総合体育大会で優勝し、関東大会出場、第六中駅伝女子チームが本市初の関東大会出場など、素晴らしい活躍を見せました。

音楽の分野では、全日本マーチングコンテストに出場した大久保小、第二中、第四中、習志野高の4校が揃って金賞を受賞、さらに、習志野高が全日本吹奏楽コンクールで金賞など、多くの学校が県大会以上で輝かしい成績を残しました（他校の活躍の詳細は別項をご覧ください）。もちろん入賞の有無に関わらず、コツコツと努力している全ての児童生徒が「音楽のまち習志野」を支えています。

また、新たな取り組みとして、「けやきフェスタ」が第四中を会場に行われました。企画は第四中生・習高生・大学生であり、地元町（自治）会や商店街等、地域の協力を得ながら開催することで、学校と地域との結びつきの深まりを感じました。

さらに、芸術文化活動では、市民文化祭、地域コンサートなど、地域や関係の皆様方のご努力により、以前にも増して賑わいを感じることができました。文化ホールが休館中ではありますが、創意工夫をして生涯学習の推進と地域の活性化を図ってまいります。

結びに、今年の干支である巳（み・へび）は、これまで努力してきたことが、実を結びはじめる年と言われ、蛇は脱皮をすることから、新たな挑戦や変化に前向きになると考えることもできます。教育委員会といたしましては、現状に満足することなく、新しいことに挑戦し続け、一人一人が輝くことのできる教育活動に取り組んでまいります。皆様におかれましても、様々な取り組みが実を結ぶ充実した年となることをご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

あしたのハーモニーが響くまち 習志野市



習志野っ子の活躍

第 72 回全日本学校吹奏楽コンクール

習志野高等学校吹奏楽部 **金賞**

第 43 回全日本小学生バンドフェスティバル

実花小学校吹奏楽部

ステージパフォーマンス部門 **銀賞**

大久保小学校吹奏楽部

マーチング部門 **金賞**



第 37 回全日本マーチングコンテスト

第二中学校吹奏楽部 **金賞** 第四中学校吹奏楽部 **金賞** 習志野高等学校吹奏楽部 **金賞**

第 30 回日本管楽合奏コンテスト

東習志野小学校吹奏楽部

最優秀賞 審査員特別賞

習志野高等学校吹奏楽部

最優秀賞

第 24 回東日本学校吹奏楽大会

東習志野小学校吹奏楽部 **金賞**



第 13 回日本学校合奏コンクール 2024 全国グランドコンテスト

谷津小学校管弦楽クラブ

最優秀賞 文部科学大臣賞

第一中学校管弦楽部

最優秀賞 郡山市長賞



第 44 回千葉県合奏フェスティバル (県代表校)

谷津南小学校音楽部

優秀賞 会長賞

屋敷小学校吹奏楽部

優秀賞 会長賞

関東中学校駅伝大会

関東中学校駅伝競走



11月2日(土)に柏の葉公園総合競技場で開催された千葉県中学校総合体育大会駅伝の部にて第六中学校女子チームが第3位を獲得し、**習志野市史上初**となる関東大会の出場権を手に入れました。12月1日(日)に南アルプス市で開催された第33回関東中学校駅伝競走大会では、各県の代表校と競り合い、大健闘しました。(文責:保健体育安全課 北原)

夏休みに児童・生徒が取り組んだ One Challenge

読書感想文

第70回青少年読書感想文千葉県コンクール

(文責：指導課 野島)

【小学校 課題図書部 優良賞】 古庄 理沙子 さん (谷津南小 2年)



第48回千葉県課題図書小・中学校児童生徒読書感想文コンクール

【最優秀賞 県知事賞】 高野 ななみ さん (第六中 3年)

【千葉市長賞】 走尾 奏海 さん (第一中 3年)

中学生作文コンクール

(公財) 生命保険文化センター主催の「中学生作文コンクール」にて都道府県別賞1等に選ばれました。

【1等】 高山 悠莉 さん (第六中 2年) タイトル「大切な家族のために」

中学生人権作文コンテスト

全国中学生人権作文コンテスト県大会の表彰式が12月7日に行われ、2名の生徒が表彰されました。

【優秀賞】 小濱 杏李 さん (第七中 1年) タイトル「介護する人、される人」

【奨励賞】 田中 希実 さん (第七中 1年) タイトル「障害は個性なのか」

税の標語 中学生の「税についての作文」

11月11日に「税に関する作品」の表彰式が行われました。

税の標語

【千葉西税務署長賞】 森本 海心 さん (第五中 3年)

【千葉西間税会会長賞】 中島 実莉 さん (谷津南小 6年)

【習志野市長賞】 安西 心々 さん (第二中 3年)

「税についての作文」

【東京国税局管内納税貯蓄組合連合会優秀賞】 岩崎 桜汰 さん (第五中 3年)

【東京国税局管内納税貯蓄組合連合会優秀賞】 山崎 麻夏 さん (第六中 3年)

【千葉西税務署長賞】 岡田 理生 さん (第六中 3年)

【千葉西税務署管内納税貯蓄組合連合会会長賞】 重見 綾乃 さん (第六中 3年)

【習志野市長賞】 藤野 由楓 さん (第二中 3年)



ガスフェスタ児童絵画展

児童がガス・水道・下水道をテーマにポスターを作画しました。入賞作品は11月12日に市庁舎で表彰しました。

市長賞



宗像 仁さん
(藤崎小 2年)

市議会議員賞



美濃口 咲菜さん
(大久保小 2年)

教育長賞



國場 琉斗さん
(谷津南小 3年)

企業管理者賞



小松 大千さん
(東習志野小 3年)

習志野市防火図画作品展

火災予防について啓発するポスターを作成しました。入賞作品は11月12日に市庁舎で表彰しました。

最優秀賞



難波 大志さん
(鷺沼小 3年)

特別賞



小松 咲稀さん
(谷津南小 6年)

特別賞



田中 晴貴さん
(谷津小 3年)

市長賞



富田 千里さん
(谷津南小 6年)

市議会議員賞



山本 愛莉さん
(鷺沼小 3年)

教育長賞



菊口 琉衣さん
(香澄小 5年)

第69回こども県展

令和6年度千葉県児童生徒美術展覧会の表彰式が12/11に行われました。

千葉県知事賞

千葉日报社賞

千葉県教育研究会賞

千葉県造形教育部長賞

千葉県造形教育部長賞

千葉市教職組合委員長



鞠子 涼音さん
(第五中 3年)



吉田 芽生さん
(第一中 2年)



米川 龍弥さん
(向山小 2年)



藤代 美咲さん
(藤崎小 6年)



原田 真衣さん
(屋敷小 4年)



井出 遥さん
(谷津南小 4年)

子どもの人権ポスター原画コンテスト

千葉県子どもの人権ポスター原画コンテストでは、緑生 碧さん(津田沼小 1年)の作品「みんななかよし」、木川 姫花里さんの作品(谷津小 4年)「ひとりでなやまないで」が優秀賞を受賞しました。



「みんななかよし」 「ひとりでなやまないで」

「少年の日」ポスター

表彰式が12/7に市庁舎グラウンドフロアで行われました。

市長賞

市議会議長賞

教育長賞

青少年補導委員連絡協議会長賞

優秀賞



相澤 空杜さん
(屋敷小 6年)



広渡 心菜さん
(東習小 5年)



渡部 瑞穂さん
(秋津小 4年)



三原 綾乃さん
(向山小 4年)

関根 芽泉さん (津田沼小 4年)
金古 大和さん (大久保小 4年)
清水 梨華さん (谷津小 6年)
相山 琴音さん (鷺沼小 6年)
橋本 環子さん (袖西小 4年)
井下 心実さん (屋敷小 4年)
藤代 美咲さん (藤崎小 6年)
砂塚 菜月さん (谷津南小 6年)

青少年健全育成標語

表彰式が12/7に市庁舎グラウンドフロアで行われました。

市長賞「歩む先 広がる景色 君次第」村上 遼馬 さん(第五中 1年)

市議会議長賞「皆にある 未来を変える 可能性」宮坂 小雪 さん(第六中 3年)

教育長賞「その努力 未来の君へ プレゼント」井上 ひなの さん(第五中 1年)

青少年健全育成連絡協議会代表者会長賞「つなげよう 僕らが植える 未来の芽」水野 亜美 さん(東習小 6年)

優秀賞「挑戦は 未来を変える 第一歩」吉岡 昇 さん(津田沼小 5年)

優良賞「あいさつは 幸せになる おまじない」川手 眞子 さん(実花小 6年)



袖ヶ浦西小学校 ～習志野市総合防災訓練(防災コミュニティづくり)～

2013年度に千葉県教育委員会から「命の大切さを考える防災教育公開事業」の拠点校として指定を受け、防災教育に力を入れてきました。

11月24日の市総合防災訓練では、ブースを設け、「ペットの避難」「非常食レシピ」「手作り紙石鹸」などをグループで作成したパワーポイントを使って説明したり、作り方を実演したりしました。(文責：教頭 大津)



学びの多様化学校の設置に向けて

「学びの多様化学校」とは、不登校児童生徒の実態に配慮した特別な教育課程を編成して教育を実施する文部科学省指定の学校のことです。習志野市では、小学生の不登校児童が大きく増加していることから、第三中学校の一部教室を利用し、(仮称) 学びの多様化学校 習志野市立袖ヶ浦西小学校分教室の令和7年4月の開室に向けて準備を進めています。

令和6年11月17日に説明会を行い、多くの保護者等に御参加いただきました。

分教室型

一般の小・中学校を母体とする本校をもち、一部の学級のみを学びの多様化学校として指定するもの。



本校



分教室

学びの多様化学校の取り組み

- ① 分教室に安定的に通学
- ② 通常の学級と同程度の学習内容・評価
- ③ 指導や学習の仕方、学習量は個別対応
- ④ 児童の状況や特性に柔軟に対応

【説明会の主な質問及び回答】

Q1. 元の学校への行き来はできなくなるのでしょうか。

A1. 籍を本校(袖ヶ浦西小)に移すため、原則は学びの多様化学校に通うことになります。

Q2. 年度途中からの入室は可能でしょうか。また、体験できる機会はあるのでしょうか。

A2. 受け入れられるように検討しています。令和7年度は体験できる機会も作っていきます。

Q3. 学習の形態はどのようなものなのでしょうか。

A3. 一斉での授業や個別の取り組みなど、児童の状況に合わせて、進めていきます。

公開研究会

豊かな学びを目指して

今年度、市内、1つの幼稚園、8つの小・中学校が公開研究会を行いました。その中から、第一中学校の研究の成果を紹介します。(文責：指導課 野島)



第一中学校 (10月25日)

研究主題「豊かな心を持ち、意欲的に学ぶ生徒の育成
～デジタルとリアル最適な融合を通して～」

各教科、色々なツール(PowerPoint, ClassNotebook, GeoGebra, Padlet, Jamboard, Kahoot等)を使い、個別最適学習の授業展開、話し合い活動、授業のまとめ、発表のための資料作り等、どの教科においてもタブレット端末を使い、生徒一人一人が意欲的に学ぶ授業展開を行うことができました。この1年間で教師も生徒も、ICT機器の活用能力を高めることができました。



表敬訪問

11月19日(火)に世界大会にて活躍した生徒が来庁し、表敬訪問を行いました。



第一中 矢口 千春さん 私立中 西村 美海さん

2024 WORLD HIP HOP DANCE CHAMPIONSHIP バンシー部門・JVメガクルー部門で第2位を獲得した KONAMI J.B.STAR 所属の矢口 千春さん(写真：右)、西村 美海さん(写真：左)が表敬訪問を行いました。

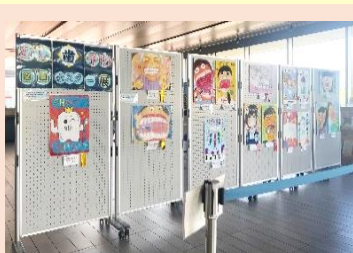


第二中 近藤 ゆららさん 第二中 水島 悠維さん 第六中 柳沢 理多さん

フラ・オニ・エ Japan 大会で優勝、ハワイで開催された世界大会に出場し Kaikamahine' Auana グループ部門で優勝した Halau 'O Kealaroselani 所属の近藤 ゆららさん(写真：左)、水島 悠維さん(写真：中央)、柳沢 理多さん(写真：右)が表敬訪問を行いました。

教育委員会各課の紹介 ～保健体育安全課～

今年度より新設されました。
青少年センターの業務も兼務
しています。



むし歯予防図画・ポスター

保健

児童生徒の健康の保持増進を目指し、健康診断の実施や、各学校での保健活動の充実につながる取り組み等を担当しています。

体育

児童生徒の体力向上を目指し、体育の授業作りについて、各小中学校の先生方と一緒に考えるなどの取り組みを行っています。



マット運動評価板

給食

児童生徒の健やかな成長のため、安全・安心な学校給食の実施と食育の充実に取り組んでいます。



地産地消デー献立



起震車体験

安全

児童生徒が、自他の生命尊重を基盤として、自ら安全に行動し、他の人や社会の安全に貢献できる資質・能力を育成する取り組みを行っています。

市内で活躍の栄養教諭の紹介 ～食でつなぐ学びと健康～



食育公開授業で指導
する新原栄養教諭

第七中学校の新原知佳子栄養教諭は、子どもたちが健康的な生活を送れるよう日々尽力されています。子どもたちが「食」に関する正しい知識を身につけ、健やかな身体を育むための様々な取り組みを行っています。

【献立作成】

栄養バランスや地元の食材を取り入れた給食の献立を作成しています。食べやすさや季節感にも配慮し、子どもたちが「おいしい」と感じるメニュー作りを心掛けています。

【食育指導】

食育指導では、「栄養バランス」や「地産地消」といった身近なテーマを、掲示物や学校からの手紙でわかりやすく伝えています。これにより、家庭でも実践できる学びを提供しています。また、11月22日（金）に行われた第七中学校の食育公開授業「給食の工夫を知り、これからの食生活に生かそう」は、多くの方々に注目されました。

これからも、情熱を持ち、食を通じて子どもたちの成長を支えてくださる新原栄養教諭のご活躍を応援します。
(文責：保健体育安全課 北原)

感謝状贈呈式(旧大沢家住宅の畳の寄贈)

習志野市制70周年の記念に、株式会社三菱UFJ銀行津田沼支店から、地域貢献の品として、旧大沢家住宅の畳を寄贈していただき、12月23日（月）に感謝状を贈呈いたしました。
今後も大切に使用し、文化財の保全・継承に努めてまいります。



雑草の如く逞しく

～習志野高校ニュース～

授業でのICT活用

習志野高校では、今年度の入学者からタブレット端末の準備をお願いしています。

新1年生に対して行っているタブレット端末を活用した英語と理科の授業を紹介いたします。

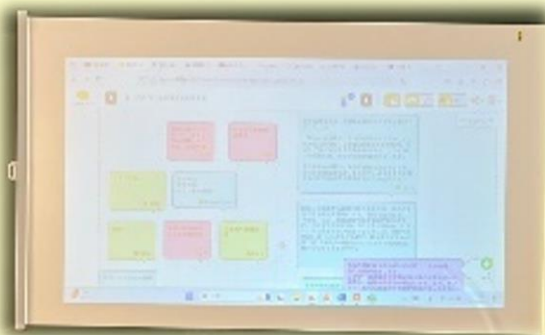
「英語コミュニケーションⅠ」では、授業の導入の際にクイズアプリを活用しました。復習を兼ねて行う事で振り返りでの効果と生徒の意欲の向上が見られました。

また、理科「科学と人間生活」では、意見集約と共有を目的にアプリを活用しました。吹き出しに表現した生徒の考えを可視化することで理解を深める一助となりました。



【生徒の感想（英語）】

「クイズはランキングがでるので、友達と競うことで盛り上がりました。中学校時代にも使っていたアプリなので高校でも使用できて嬉しいです。」



【生徒の感想（理科）】

「友達の意見と自分の意見を比較できたし、調べきれなかった内容を知れて良かったです。また、このような授業をしてほしいです。」

自転車用ヘルメットの着用啓発ポスター



改正道路交通法の施行により、令和5年4月1日から、すべての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務となりました。

児童生徒に、自転車乗車中はヘルメットを着用し、頭部を守ってもらおうと本校美術部の吉田 真理愛さん（3年生）がヘルメット着用の啓発ポスターを作成しました。吉田さんは、12月13日に開催されました署長感謝状贈呈式で表彰を受け、ポスターは市立小・中・高等学校及び市庁舎2階教育委員会のカウンターに掲示されています。

男・女バレーボール部 春高バレー出場

第77回全日本バレーボール高等学校選手権大会千葉県代表決定戦にて、男女ともに習志野高校が制し、男子バレーボール部が18年連続41回目、女子バレーボール部が2年連続17回目の春の高校バレー出場を決めました。本大会は令和7年1月5日から、渋谷区の東京体育館にて行われました。

（文責：教頭 鈴木）